

3. 教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績

【学校教育法施行規則第172条の2第1項第3号関係】

1) 教職員組織

本学では、学長、教授、准教授、講師、助教、助手、事務職員、その他必要な職員を置いています。学校教育法の定めるところにより学内に教授会を設置しています。教授会は学長、教授のほか教授会が必要と認める教職員により組織され、学内諸規則の制定・改廃や教育課程、学生の厚生・身分等に係る重要な事案の審議に当たっています。

教員の担当授業等は、毎年度初めに専任・非常勤すべての教員について、それぞれが担当する授業科目ごとに、実施学期、単位数、授業目標、授業計画、評価方法等について決定し、詳細を「授業概要」(シラバス)で告示しています。

また、学内に各種専門委員会があり、それぞれ教職員が配属された委員会業務の遂行を通じて学内諸業務の推進を図っています。

2) 教員数 (令和8年4月1日現在)(単位:人)

① 教員数

	専任教員数					設置基準で定める教員数(教授数)	助手	非常勤教員
	教授	准教授	講師	助教	計			
食物栄養学科	2	2	0	1	5	4(2)	4	8
幼児教育学科	2	2	2	0	6	6(2)	0	17
入学定員に応じた数	1	0	2	0	3	3(1)		
合計	5	4	4	1	14	13(5)	4	25

② 専任教員数

学科名	教授		准教授		講師		助教		助手		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
食物栄養学科	2	1	0	2	1	1	0	1	0	4	12
幼児教育学科	2	0	0	2	1	1	0	0	0	0	6
合計	4	1	0	4	2	2	0	1	0	4	18

③ 年齢ごとの専任教員数

区分	年齢ごとの専任教員数						
	29才以下	30～39才	40～49才	50～59才	60～69才	70才以上	計
人数	0	3	4	2	7	2	18
割合%	0%	6%	23%	18%	53%	0	100%
平均年齢	57才						

④ 非常勤教員数

	男	女	合計
食物栄養学科	6	2	8
幼児教育学科	14	3	17
計	20	5	25

⑤ 専任教員と兼任教員の比率

比率	
専任	兼任
36%	64%

3) 各教員が有する学位等

令和8年4月1日現在

小林健雄	【所属】 食物栄養学科	【職位】 教授 (副理事長)	【最終学歴】 慶應義塾大学	【学位】 学士(文学)
	【担当科目】 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ		【所属学会】 三田教育会	【主な専門分野】 英語・情報
	【主な業績(研究)】			
	【資格・免許、社会活動】 ・高等学校一種免許(英語・情報・社会) ・中学校一種免許(英語・社会)			
畔上一康	【職位】 学長・教授		【最終学歴】 信州大学教育学部卒	【学位】 教育学士
	【担当科目】 子どもの理解と援助		【所属学会】 日本教師教育学会 日本生活科総合学会 社会科の初志をつらぬく会	【主な専門分野】 教師教育学 生活科・総合学習指導法
	【主な業績(研究)】			
	<p>1. 著書・論文等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・著書(共著) 臨床経験の理論と実践, 2023, 北大路書房 ・論文(単著) 子どもの学び 教師の学び, 2013, 中部教育学会紀要 13号, A4, pp.68-73 ・論文(共著) 附属学校での ICT 活用の広がり, 2014, 信州大学教育学部附属教育実践センター紀要教育実践研究第15号 ・論文(単著) 問題解決学習の成立にかかわる一省察 -子どもの「からだ」教師の「からだ」-, 2015, 考える子ども, 第368号, 社会科の初志をつらぬく会学会誌 ・論文(単著) 教師の『からだ』を育てる-to have からto beへ-, 2016, 教育実践学研究, 第17号第2巻, 日本教育実践学会 ・論文(共著) 教職大学院における附属学校園と連携した新任教員研修プログラム, 2018, 日本教育大学協会研究年報第36集, 日本教育大学協会 ・論文(単著) 省察的实践を通した教師の「観」の転回と子どもの学び, 2019, 考える子ども第393号, 社会科の初志をつらぬく会学会誌 ・論文(単著) 生活科・総合 その学びのゆくえ -教師の観と子どもの学び-, 2019, 教育創造 191号, 上越教育大学高田研究会 ・論文(単著) バフチンの対話論に基づく問題解決学習の再考 -生活科・総合学習にみる子どもの学びから- 2022, 考える子ども第412号, 社会科の初志をつらぬく会学会誌 他 ・紀要(単著) 伊那小学校「総合」の実践 その背景と今日的意義 2025, 長野短期大学研究紀要 第21号 <p>2. 学会発表等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本教師教育学会発表『教師の体』概念の解明を通した省察的実践の原理考察に基づく教師の成長モデルの構築(2016年9月) ・日本生活科・総合的学習教育学会発表「生活科・総合的な学習における省察的実践に関する研究～教師の成長の視点から「観」の転回に着目して」(2017年6月) ・日本教師教育学会発表「教師の「観」の転回を促す省察的実践に関する研究～文学作品の読みを通して～」(2017年9月) ・日本生活科・総合的学習教育学会発表 /生活科及び総合的な学習における省察的実践に関する研究—授業展開と教師のリヴオイシングに着目して—(2018年6月) ・日本発達心理学会研究大会シンポジウムパネラー「二人称的教育・保育研究は発達心理学に何を示唆するか」 			

	<p style="text-align: right;">(2018年3月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本運動学会シンポジストパネラー「新たな身体概念について -子どもの体がひらかれるとき-」(2018年3月) ・日本教職大学院協会研究大会シンポジウムパネラー「特色ある教職大学院の取組」(2018年12月) ・日本教師教育学会研究発表/教師の『観』の転回を促す省察的実践に関する研究。-教師の「観」の自覚化と子どもの学びの深化- (2020年9月) ・日本保育学会シンポジウムパネラー「子どもにとって「楽しい」遊びや活動にするために-アートに取り組む子どもの姿から-」(2022年5月) 他 <p>3.科学研究費助成研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活科及び総合的な学習における教師の「観」の転回を促す省察的実践モデルの開発, 研究代表, 2017~2020 (基盤C課題番号17K04763) ・バフチンの対話的授業論に基づく省察概念の再考による授業実践モデルの開発, 研究代表, 2021~2024 (基盤C課題番号21K02574) 			
	<p>【資格・免許、社会活動】</p> <p>(免許)小学校教諭一級普通免許状, 中学校教諭一級普通免許状, 高等学校教諭二級普通免許状</p> <p>(主な社会活動)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○長野県道徳教育推進協議会委員長, 2018~2022 長野市いじめ対策委員, 2017~2023 ○講演会等 <ul style="list-style-type: none"> 長野県幼稚園協会総集会 講演会講師, 2016 北信越保育園協会研究大会講演会講師, 2018 富山市保育園協会講演会講師, 2019 岐阜県揖斐幼稚園ワークショップ 講師, 2019~2023 篠ノ井学園研修会講師 ○授業研究会指導(2023年度) <ul style="list-style-type: none"> ・上高井教育会中心講師, 伊那市立伊那小学校公開授業研究会中心講師, 長野県総合教育センター研修講師, 松本市教育センター講師, 長野県生活科総合研究会講師 ・飯山市立飯山小学校, 山ノ内町立南小学校, 山ノ内町立西小学校, 長野市立松代小学校, 長野市立豊栄小学校, 長野市立城山小学校, 松本市立旭町小学校, 松本市立梓川小学校, 松本市立鎌田中学校, 諏訪市立上諏訪小学校, 諏訪市立城南小学校, 飯田市立座光寺小学校, 南牧村立南牧南小学校, 広島県福山市立立山南小学校 他 			
風間悦子	<p>【所属】 食物栄養学科</p>	<p>【職位】 教授</p>	<p>【最終学歴】 実践女子大学</p>	<p>【学位】 学士(家政学)</p>
	<p>【担当科目】 栄養指導論Ⅰ 栄養指導論Ⅱ 公衆栄養学 食品学各論Ⅰ 給食管理実習Ⅱ 総合演習 フードコーディネート論 子どもの食と栄養</p>		<p>【所属学会】 日本栄養改善学会 信州公衆衛生学会 日本ヘモレオロジー学会</p>	<p>【主な専門分野】 栄養指導 食育 食文化</p>

【主な業績（研究）】

- ・「糖尿病を治す 365 日 1,400Kcal の献立集」 同文書院 1987 年 3 月
- ・「健康血液かんたんレシピ100」 ほおずき書籍 2006 年 9 月
- ・「楽しいね！こどもにつくってあげたい食育おやつ」 ほおずき書籍 2012 年 4 月
- ・「Food Growth Activity by Doll Play Based on “Dietary Guidelines for Japanese”」(共同研究)
第 15 回国際栄養士会議 パシフィコ横浜 2008 年 9 月
- ・「女子学生の居住形態別による血液流動性の比較」 ヘモレオロジー学会 神戸女子大学 2012 年 12 月
- ・「厚生労働省科学研究費補助金平成 21～23 年度による研究 デジタルカメラ機能を用いた 24 時間思い出し法に関する検討」 第 35 回長野県栄養改善学会 軽井沢 2012 年 11 月
- ・「短期大学の社会人学生の意識調査に関する研究」 長野女子短期大学研究紀要第 13 号 2014 年 3 月
- ・「Nagano Pref. is Gold Medal of Longevity in Japan—Food factors for improvement of blood fluidity—」
第 21 回 国際ヘモレオロジー学会(バリ島) 一般講演 2014 年 8 月
- ・「長野県民の長寿と食環境要因」 信州大学医学部農村医学会抄録 第 72 回長野県農村医学会 2015 年 7 月
- ・「長野県民の地域特産物摂取と血液サラサラ効果の研究」長野女子短期大学研究紀要第 15 号 2019 年 3 月
- ・「学生実習で実施した身体測定の結果と測定法の問題点」 長野女子短期大学研究紀要第 15 号 2019 年 3 月
- ・「長野女子短期大学生の味覚検査結果」 長野女子短期大学研究紀要第 16 号 2020 年 3 月
- ・「女子短大生における嗅覚検査の成績」 長野女子短期大学研究紀要第 18 号 2022 年 3 月
- ・「女子短大生における嗅覚検査の成績(第 2 報)」 長野女子短期大学研究紀要第 19 号 2023 年 3 月
- ・「我が国の食生活の現状と食育の推進について～青年期の「推定尿中食塩排泄量」「尿中 Na/K 比」と「食習慣」と「健康調査書」との関係～」 長野女子短期大学研究紀要第 19 号 2023 年 3 月

【資格・免許、社会活動】

- ・管理栄養士
- ・信州大学工学部 21 世紀の人類と健康フォーラム・長野 一般講演 講師 信州大学工学部 2009 年 9 月
- ・長野県看護協会長野支部食育研修会 講師 (2011 年～2014 年)
- ・長野県シルバー人材センターライフサポートサービス料理講習会 講師 (2012 年～現在に至る)
- ・公開講座講師 長野女子短期大学 2011 年 11 月、2012 年 7 月、2013 年 8 月、2014 年 9 月、2017 年 12 月、2018 年 12 月
- ・SBC 信越放送テレビ「3 時はららら お料理コーナー」 (2012 年～2016 年)
- ・フジテレビ「クイズ100人の学者が教えますこれが正解アカデミー」出演 (2013 年 9 月)
- ・長野県栄養士会研究教育協議会北信支部役員(2012 年～2025 年)
- ・内閣府主催第 9 回食育推進全国大会長野県実行委員(2013 年～2014 年)
- ・長野市立図書館協議会委員(2013 年～2018 年)
- ・長野市「ながの健やかプラン 21(新・健康ながの 21)」推進市民の会会長(2014 年～2024 年)
- ・長野県栄養士会理事(2014 年～現在に至る)
- ・長野市保健所運営協議会委員(2014 年～現在に至る)
- ・長野市健康増進・食育推進審議会委員(2014 年～現在に至る)
- ・特定非営利活動法人ながのこどもの城いきいきプロジェクト「こどもカフェ」運営委員(2017 年～現在に至る)
- ・長野県栄養士会北信支部長(2018 年～2024 年)
- ・長野地域食育推進連絡会委員(2018 年～現在に至る)
- ・埴科地域包括医療協議会評議員(2018 年～現在に至る)
- ・長野市社会福祉審議会委員(2020 年～現在に至る)
- ・日本栄養士会災害支援チーム JDA-DAT リーダー(2021 年～現在に至る)

	<ul style="list-style-type: none"> ・長野県次期総合5か年計画「長野地域計画」策定に係る地域懇談会構成員(2022年～現在に至る) ・長野県甘酒鑑評会審査員(2023年～現在に至る) ・長野県栄養士会監事(2024年～現在に至る) ・第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会長野市準備委員会委員(2025年～現在に至る) ・長野市立図書館協議会委員(2025年～現在に至る) ・長野市教育振興基本計画策定委員・生涯学習推進計画策定委員(2026年～現在に至る) 			
山岸明子	【所属】 食物栄養学科	【職位】 准教授	【最終学歴】 女子栄養大学	【学位】 学士(栄養学)
	【担当科目】 栄養指導論実習Ⅰ・Ⅱ 調理学実習Ⅰ・Ⅱ 運動生理学 調理学 給食管理実習Ⅱ 総合演習		【所属学会】 日本栄養改善学会、 日本食育学会、 長野県公衆衛生学会	【主な専門分野】 栄養学、調理学
	【主な業績(研究)】			
	<ul style="list-style-type: none"> ・「Food Growth Activity by Doll Play Based on “Dietary Guidelines for Japanese”」(共同研究) 第15回国際栄養士会議 2008年9月 ・「栄養士による食育人形劇団の活動」(共同研究) 日本食育学会 2010年5月 ・「長野県民の健康長寿と食環境—特定農産物と伝承家庭料理— (共同研究) 21世紀の人類と健康フォーラム長野 2009年 2009年9月 ・「長野女子短期大学食物栄養専攻2学年の『私の塩少々』、『私の塩ひとつまみ』の計量 長野女子短期大学研究紀要第14号 2016年3月 			
【資格・免許、社会活動】				
<ul style="list-style-type: none"> ・管理栄養士 ・衛生検査技士 ・調理師 				
中野昌子	【所属】 食物栄養学科	【職位】 准教授	【最終学歴】 日本女子大学大学院	【学位】 博士(学術)
	【担当科目】 給食管理 給食管理実習Ⅰ 給食管理実習Ⅱ 給食管理実習Ⅲ 栄養学各論 フードスペシャリスト論 総合演習		【所属学会】 日本栄養改善学会 日本食育学会	【主な専門分野】 給食管理 栄養学 食品機能科学
	【主な業績(研究)】			
	<ul style="list-style-type: none"> ・「Effect of astaxanthin in combination with α-tocopherol or ascorbic acid against oxidative damage in diabetic ODS rats」 J Nut Sci Vitaminol 2008年6月 ・「Inhibitory effect of astaxanthin combined with Flavengenol on oxidative stress biomarkers in streptozotocin-induced diabetic rats」 Int J Vitam Nutr Res 2008年8月 ・「Heat treatment increase the level of AGEs in human blood」 Anti-Aging Med 2010年6月 ・「Involvement of modification of bone collagen by AGEs in bone quality」 The Bone 2010年8月 ・「Changes in EsculeosideA content in different regions of the tomato fruit during maturation, and heat processing」 J Agric Food Chem 2011年4月 ・「The pentosidine concentration in human blood specimens is affected by heating」 Amino Acids 2013年12月 			

	<ul style="list-style-type: none"> ・「幼児の食生活習慣と保護者の食育に対する関心との関連」長野女子短期大学研究紀要 第19号 2023年3月 ・「保護者の食意識と幼児の食生活習慣および保護者の食生活との関連」 長野女子短期大学研究紀要 第20号2024 年3月 ・「給食管理実習における疲労自覚症状と生活習慣、不定愁訴との関連」長野短期大学 第21号 2025年3月 			
	【資格・免許、社会活動】 <ul style="list-style-type: none"> ・管理栄養士 ・養護教諭二種免許状 			
荻原美広	【所属】 食物栄養学科	【職位】 講師	【最終学歴】 東海大学	【学位】 学士(文学)
	【担当科目】 基礎英語 栄養英語 社会福祉概論 キャリアデザインⅡ		【所属学会】 三田教育会	【主な専門分野】 英語
	【主な業績（研究）】			
	【資格・免許、社会活動】 <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校二級普通免許(英語) ・中学校教諭一級普通免許状(英語) 			
小林詩子	【所属】 食物栄養学科	【職位】 講師	【最終学歴】 新潟大学	【学位】 学士(教育学)
	【担当科目】 スポーツと健康Ⅰ、Ⅱ 生活文化論(マナー教育)		【所属学会】	【主な専門分野】 運動方法学(動作分析)
	【主な業績（研究）】 <ul style="list-style-type: none"> ・「バドミントンにおけるアンダーハンドストロークに関する研究～前方への脚の振り出し動作の分析～」 平成7年10月、日本体育学会第45回大会 ・「新型コロナウイルス感染症(2020年)の対応と学生のアンケートから考える」 長野女子短期大学研究紀要 第17号 2021年3月 ・「幼児の食生活習慣と保護者の食育に対する関心との関連」長野女子短期大学研究紀要 第19号 2023年3月 			
	【資格・免許、社会活動】 <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校教諭一種免許(保健体育・家庭) ・中学校教諭一種免許(保健体育・家庭) ・長野市レディースバドミントン連盟バドミントンクラブコーチ(2008～2017) ・バドミントン審判資格3級 ・長野市レディースバドミントン連盟 理事長兼競技委員長 			
龍野麻子	【所属】 食物栄養学科	【職位】 助教	【最終学歴】 女子栄養大学	【学位】 学士(栄養学)

	【担当科目】 健康管理概論 総合演習 <給食管理実習Ⅱ、栄養指導論実習Ⅰ、調理学実習Ⅰ・Ⅱ、栄養学実験・実習>	【所属学会】 日本栄養改善学会	【主な専門分野】	
	【主な業績（研究）】 ・「女子短大生における嗅覚検査の成績」長野女子短期大学研究紀要第18号 2022年3月 ・「前処理方法の違いが大豆のトリプシンインヒビター活性に及ぼす影響」長野女子短期大学研究紀要第19号 2023年3月 ・「前処理方法の違いが大豆のトリプシンインヒビター活性に及ぼす影響(続報)」長野女子短期大学研究紀要第20号 2024年3月 ・「長野短期大学生の調理技術の実態と課題」長野短期大学研究紀要第21号 2025年3月			
	【資格・免許、社会活動】 ・管理栄養士			
吉川晴奈	【所属】 食物栄養学科	【職位】 助手	【最終学歴】 長野短期大学	【学位】 短期大学士
	【担当科目】 <食品学実験、食品衛生学実験、解剖生理学実習、栄養指導論実習Ⅱ>	【所属学会】 日本栄養改善学会		【主な専門分野】 栄養指導(食育) 給食管理(大量調理・献立作成)
	【主な業績（研究）】 ・「女子大生における臭覚検査の成績(第2報)」長野女子短期大学研究紀要第19号 2023年3月 ・長野短期大学生における味覚検査結果一旨味の相乗効果一長野短期大学研究紀要第21号 2025年3月			
	【資格・免許、社会活動】 ・管理栄養士 ・フードスペシャリスト ・健康管理士一般指導員 ・調理師 ・栄養教諭二種免許			
平野奈穂	【所属】 食物栄養学科	【職位】 助手	【最終学歴】 長野短期大学	【学位】 短期大学士
	【担当科目】 <給食管理実習Ⅰ、生化学実験、給食管理Ⅲ、栄養指導論実習Ⅰ>	【所属学会】		【主な専門分野】
	【主な業績（研究）】 ・「学生実習で実施した身体測定の結果と測定法の問題点」長野女子短期大学研究紀要第15号 2019年3月 ・「長野女子短期大学生の味覚検査結果」長野女子短期大学研究紀要第16号 2020年3月			
	【資格・免許、社会活動】 ・栄養士 ・フードスペシャリスト			

塚田美紗	【所属】 食物栄養学科	【職位】 助手	【最終学歴】 長野短期大学	【学位】 短期大学士
	【担当科目】 〈調理学実習Ⅰ・Ⅱ、栄養学各論実習、臨床栄養学実習〉		【所属学会】 日本栄養改善学会	【主な専門分野】 給食管理 栄養指導(食育)
	【主な業績(研究)】 ・「長野短期大学生の調理技術の実態と課題」長野短期大学研究紀要第21号 2025年3月			
	【資格・免許・社会活動】 ・栄養士 ・フードスペシャリスト			
中村千絵	【所属】 食物栄養学科	【職位】 助手	【最終学歴】 長野短期大学	【学位】 短期大学士
	【担当科目】 〈給食管理実習Ⅰ、生化学実験、給食管理Ⅲ、栄養指導論実習Ⅰ〉		【所属学会】 日本栄養改善学会	【主な専門分野】
	【主な業績(研究)】			
	【資格・免許・社会活動】 ・栄養士 ・中学校教諭一種免許状(社会) ・高等学校教諭一種免許状(地歴・公民)			

白金俊二	【所属】 幼児教育学科	【職位】 教授	【最終学歴】 星槎大学大学院教育学研究科	【学位】 修士(教育)
	【担当科目】 幼児と健康 保育内容指導法(健康) 幼児と運動 健康と運動Ⅰ・Ⅱ スポーツと健康Ⅰ 保育・教職キャリア		【所属学会】 日本幼児体育学会 日本体育・健康・スポーツ学会 日本学校保健学会	【主な専門分野】 体育科教育学 子どもの運動遊び 幼児体育
	【主な業績(研究)】 著書・教科書等 ・体動かせ人と関われ頭使え 共著：篠原菊紀・寺沢宏次・柳澤秋孝・白金俊二編集 ほおずき書籍 2010年8月 ・保育内容の指導法健康・表現(音楽・造形) 共著：白金俊二・山田真治・米窪洋介 学術文芸出版 2020年9月 ・運動遊びのアイデアBOOK 単著 ほおずき書籍 2021年5月 ・保育内容の指導法健康 単著 学術文芸出版 2022年9月 ・健康と運動の理論と実践 単著 学術文芸出版 2022年9月 ・スポーツの実践と教材化 単著 学術文芸出版 2022年10月 学会発表 ・児童会保健体育委員会が推進する健康課題への取り組みー地域学校保健委員会への児童会参加の試みー第61回日本学校保健学会学術大会 2014年11月 ・A小学校における体力向上の取り組みー全校一斉体制での新体力テスト測定に焦点を当ててー 日本発育発達学会第13回大会 2015年3月 ・幼稚園年長児の自由遊び中の基本動作と体力・運動能力 日本体育学会甲信地域長野体育学会第52回大会 2017年3月 ・小学校高学年を対象とした複数種目のスポーツ教室の意義と今後の展開 日本幼児体育学会第17回大会 2021年9月 ・未就学児の運動教室「わくわくボールゲーム教室」における運動遊びの実践ー運動遊びのメニューの体系化と子どもの実際ー 日本幼児体育学会第18回大会 2022年9月 ・運動遊び教室における指導者の協働の実態および成果と課題ー安曇野市で展開する「わくわくボールゲーム教室」においてー 日本幼児体育学会第21回大会 2025年8月 ほか 論文・寄稿等 ・技能の向上を実感できる体育学習ー小学校高学年のマット運動の学習過程の工夫ー 単著 松本短期大学研究			

	<p>紀要第26号 2017年3月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技能の向上を実感できる体育学習ー小学校高学年のゴール型ゲームの教材化と実践的研究ー 単著 松本短期大学研究紀要第27号 2018年3月 ・児童が主体的に推進する保健活動ー地域学校保健委員会への児童会参加の試みー 単著 松本短期大学幼児保育学科研究年報第1巻 2018年3月 ・学校保健委員会の活性化に向けて 単著 松本短期大学研究紀要31号 2021年3月 ・A短期大学幼児保育学科1年生の体力や運動習慣についてー2019年度と2020年度・2021年度の比較からー 単著 松本短期大学研究紀要32号 2022年3月 ・中学1年生におけるバレーボールの授業研究ーバレーボールの導入教材「ソフトバレーボール」の実践を通してー 単著 長野短期大学研究紀要第21号 2025年3月 ・未就学児の運動教室「わくわくボールゲーム教室」における運動遊び実践ー教室のメニューの体系化に向けてー 単著 長野短期大学研究紀要第22号 2026年3月 ・特集1 幼児期における運動の大切さ（寄稿）一般社団法人長野県私立幼稚園協会編おさなご Vol.288 長野県民新聞社 2015年10月 ・安曇野市教育第19号（寄稿）「安曇野市教育会総集会 子どもとメディアの関係性とメディアコントロールの必要性」2025年3月 			
	<p>【資格・免許、社会活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校教諭一種免許状 ・中学校教諭一種免許状（保健体育） ・高等学校教諭二種免許状（保健体育） ・公益財団法人全日本スキー連盟認定スキー検定 テクニカルプライズ ・バルシューレ指導者ライセンスC級 <p>・南木曾町健康づくり計画策定懇話会健康づくり部委員（2017～2018年）</p> <p>・健康寿命延伸都市松本創造協議会委員（2019～2021年）</p> <p>・松本山雅FCスポーツクラブ事業わくわくボールゲーム教室・マルチスポーツ教室講師（2019～）</p> <p>・アンテロブ塩尻ジュニア、ジュニアユースコーチ（2007～）</p> <p>・長野県体育センター・教育センター研修講座担当講師（2018～）</p> <p>・白金先生の運動教室ー自宅でも手軽にできる運動遊びー 木曾広域ケーブルテレビ（2020年4～5月）</p> <p>・ガチャとショータも挑戦！白金先生の運動教室 木曾広域ケーブルテレビ（2020年6～7月）</p> <p>・松本山雅FC裏新体制発表会 松本山雅FC公式チャンネル（2021年）</p>			
	<p>【所属】 幼児教育学科</p>	<p>【職位】 教授</p>	<p>【最終学歴】 東北大学大学院教育学研究科</p>	<p>【学位】 修士（教育学）</p>
	<p>【担当科目】 保育・教育課程論 教育実習（幼稚園） 教育実習指導（幼稚園）</p>		<p>【所属学会】 日本教育学会 日本保育学会 日本教育方法学会 日本カリキュラム学会</p>	<p>【主な専門分野】 幼児教育学 教育方法学 幼年教育（幼小連絡）史</p>
<p>杉浦英樹</p>	<p>【主な業績（研究）】</p> <p><u>著書・教科書等</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校 新学習指導要領の解説と授業作りのアイデア 共著：二杉孝司編 学事出版 1999年4月 ・保育の本質と計画 共著：細井房明・野口伐名・木村吉彦編 学術図書出版社 2000年4月 ・テーマで学ぶ現代の保育 共著：寺見陽子編 教育情報出版 2006年4月 ・「上越教師の会」の研究 共著：二谷貞夫・和井田清司・釜田聡編 学文社 2007年6月 ・小学校 新教育課程の解説と授業アイデア 共著：吉田孝編 学事出版 2008年7月 ・名著解題 共著：寺崎昌男・古澤常雄・増井三夫編 協同出版 2009年3月 ・よくわかる教育原理 共著：汐見稔幸・伊東毅・高田文子・東宏行・増田修治編 ミネルヴァ書房 2011年4月 ・教員の養成・免許・採用・研修 共著：若井彌一編 教育開発研究所 2012年3月 ・哲学する教育原理 共著：伊藤潔志編 保育出版社 2017年1月 ・未来を拓く保育の創造 共著：大桃伸一編 学術図書出版社 2019年10月 ・遊び込む子どもを支える幼稚園カリキュラム 共著：杉浦英樹編 学文社 2019年10月 <p><u>論文・寄稿等</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・C.M. ウッドワードの「プロジェクト法」ーセントルイス手工学校における理論と実践ー 教育方法学研究 第20巻 1995年3月 ・プロジェクト法の源流(1)ーコロンビア大学附属スペイヤー校の幼稚園カリキュラムとP.S. ヒルー 上越教育大学研究紀要 第16巻第1号 1996年9月 ・生活科教育における「総合」化の検討ー平成8・9年度文部省生活科教育推進校の実践を中心にー せいかつか 第6号 1999年2月 ・プロジェクト法の源流(2)ーコロンビア大学附属ホーレスマン校と『コンダクトカリキュラム』ー 上越教育大学 			

	<p>研究紀要 第19巻第2号 2000年3月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延長・預かり保育に対する保育者の意識—上越市の保育者220名による記述から— 上越教育大学学校教育総合研究センター 教育実践研究 第12集 2001年3月 ・プロジェクト法の源流(3)—キルパトリックのモンテッソーリ批判— 上越教育大学研究紀要第22巻第1号 2002年10月 ・プロジェクト・アプローチにおけるプロジェクトモデルの妥当性—レッチョ・エミリアの理論と実践による検討— 上越教育大学研究紀要第23巻第2号 2004年3月 ・旧高田市における幼小連携—幼小連絡協議会における論議をめぐって— 教育方法学研究 第33巻 2007年3月 ・明石女子師範学校附属校園における幼小連携—「保育方針並ニ幼稚園内規」と明治期の幼稚園カリキュラム— 上越教育大学研究紀要第29巻 2010年2月 ・明石女子師範学校附属校園における幼小連携—モンテッソーリ法と幼稚園カリキュラム— 上越教育大学研究紀要第31巻 2012年2月 ・富山県師範学校附属校園における幼小連絡の試み—吉岡歌子の実践に着目して(1)— 上越教育大学研究紀要第35巻 2016年3月 ・富山県師範学校附属校園における幼小連絡の試み—吉岡歌子の実践に着目して(2)— 上越教育大学研究紀要第36巻第1号 2016年9月 ・幼年期における「21世紀を生き抜くための能力」の「思考力」の捉え方 上越教育大学『「思考力」を育てる—上越教育大学からの提言1—』 2017年6月 ・幼年期における「21世紀を生き抜くための能力」の「実践力」の捉え方 上越教育大学『「実践力」を育てる—上越教育大学からの提言2—』 2017年12月 			
	<p>【資格・免許、社会活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校教諭専修免許状(社会) ・高等学校教諭専修免許状(社会) <ul style="list-style-type: none"> ・上越市春日保育園改築に伴う市民懇談会会長 (2004年8月～2005年3月) ・新潟県上越地域振興局青少年育成地域活動研究会講師 (2004年8月) ・上越市春日保育園改築設計業務建設コンサルタント選定委員会委員長 (2005年9月～2005年10月) ・上越市学校教育研究会幼児教育専門部会講師 (2008年11月) ・妙高市子育て支援会議委員 (2009年8月～2011年3月) ・糸魚川市子ども一貫教育方針策定委員会幼児教育部会講師 (2009年10月～2009年12月) ・上越市保育園のあり方検討委員会委員長 (2010年6月～2012年6月) ・糸魚川市保育園研修会講師 (2010年10月, 2011年8月) ・全国子育てひろば実践交流セミナー運営委員会委員 (2012年4月～2013年3月) ・津南町保育園等のあるべき姿検討委員会委員長 (2012年9月～2013年3月) ・妙高市幼稚園・保育園職員研修会講師 (2013年10月) ・上越市学校教育研究会幼児教育専門部会講師 (2016年11月) ・上越市立高田幼稚園運営協議会委員 (2017年4月～) ・上越市「保育の計画」研修会講師 (2017年5月, 6月, 2018年1月) ・全国国立大学附属学校連盟幼稚園部会研究大会実行委員長 (2017年7月) ・糸魚川市保育計画改定のための研修会講師 (2017年11月, 12月) ・糸魚川市保育計画作成に関する研修会講師 (2019年2月) ・新潟県国公立幼稚園・こども園協会夏期研修会講師 (2022年7月) ・長岡市保幼小中連携事業研修会講師 (2022年11月) ・新潟県保幼小合同研修会講師 (2023年8月) ・日本保育協会関東ブロック大会分科会講師 (2024年7月) ・長岡市保育事業研究会講師 (2024年12月) 			
中野明子	<p>【所属】 幼児教育学科</p>	<p>【職位】 准教授</p>	<p>【最終学歴】 福島学院大学大学院 心理学研究科 こども心理専攻</p>	<p>【学位】 修士</p>
	<p>【担当科目】 保育原理、保育者論、保育の心理学、子ども家庭福祉、保育・教職実践演習(幼稚園)、保育実習Ⅱ、保育実習Ⅲ、保育実習Ⅱ指導、保育実習Ⅲ指導</p>	<p>【所属学会】 ・日本保育学会 ・日本応用心理学会</p>	<p>【主な専門分野】 ・保育学 ・多文化保育・教育</p>	

【主な業績（研究）】

【著書】

「多文化保育・教育論」株式会社みらい第4節「中国(上海)における子育て支援の現状」執筆 2014年4月

「保育原理－はじめて保育の扉をひらくあなたへ－」株式会社みらい第9章「保育者の専門性」執筆 2017年4月

「コンパス乳児保育」建帛社 第9章「子育てをめぐる家族の権利と責任」執筆 2018年2月

「保育原理－はじめて保育の扉をひらくあなたへ－」第2版 株式会社みらい(編者として編集)2019年4月

「保育者のための外国人保護者支援の本」かもがわ出版 第4章「園の多文化化のために知っておきたい
こと多文化保育のために園ができること－保育者のエピソードから－」執筆 2020年2月

「保育原理－はじめて保育の扉をひらくあなたへ－」第3版 執筆 編集(編者) (株みらい) 2025年3月15日発行
(編集頁P1～P181)

【学術論文】

「子どもの育ちに関わる自己肯定感についての一考察」(査読付) 福島学院大学研究紀要第49集 2015年2月

「保育者の役割の理解を促す授業の教材について－多文化保育・教育の授業における保育学生の感想に注目し
て－」(査読付) 福島学院大学研究紀要第54集 2018年3月

「砂遊びが育む自己肯定感についての一考察」砂遊びイベントにおける学生ボランティアの感想をふまえて(査読
付) 福島学院大学研究紀要第56集 2019年3月

「絵本が育む『自己肯定感』に関する一考察」－子育て世代の母親から支持されている絵本の存在をふまえて－
(査読付) 福島学院大学研究紀要第58集 2020年3月

【学会発表】

「多文化保育・教育における保育者・教師の役割や専門性」日本保育学会第69回大会 自主シンポジウム開催
(学芸大学小金井市) 2016年5月

「多文化保育・教育における保育者・教師の役割や専門性1アンケート調査をもとに保育者・教師の保育・教育観の
育成について－口頭発表 日本保育学会第71回大会(宮城女子大学) 2018年5月

「東日本大震災以降の福島における砂場の取り戻しと新たな価値の創造－砂場の意義を見直し市民に伝える学生
の学びと役割－」日本保育学会第71回大会 自主シンポジウム開催(宮城女子大学) 2018年5月

「日本の多文化化と外国人保護者支援－外国につながる子どもの保護者－」口頭発表 日本保育学会第72回
大会(東京家政大学) 2019年5月

「長野短期大学 研究紀要 第21号」《実践報告および事例》令和7年3月21日発行 (掲載頁 P75～P82)
テーマ: 令和6年度 長野市版ブックスタート「おひざで絵本事業」 絵本選定委員の立場から捉えた実践報告

【資格・免許、社会活動】

【資格・免許】

保育資格(福島女子短期大学) 昭和57年3月

幼稚園教諭2種免許状(福島県教育委員会) 昭和57年3月

保育士資格証(千葉県) 平成16年2月

保育実習指導者認定証(全国保育士養成協議会) 令和4年3月

【地域貢献】

・桑折町教育委員会主催「保育研究会」講師及び公開保育の指導助言(平成22年～令和元年)

・福島学院大学教員免許状更新講習「選択領域 手遊びの世界を広げよう」講師(平成22年～30年)

・福島ヤクルト販売(株)主催「保育士研修会」講師(平成22年～令和元年)

・福島サンドアートフェスティバル学生ボランティア研修・引率(平成27年～令和元年)

・福島市産官学プラットフォーム事業「保育士キャリア形成」座長(平成30年4月～令和5年3月)

・子育て支援事業 JA 共済「ママフェス」 オープニングステージ企画演出(令和元年～令和5年)

<ul style="list-style-type: none"> ・浪江町教育委員会主催「浪江にじいるこども園職員研修会」講師（令和5年） ・福島市子育て支援センター連絡会主催「職員研修会」講師（令和5年） ・長野市おひざで絵本事業絵本選定委員(令和6年7月1日～現在に至る) 			
【所属】 幼児教育学科	【職位】 准教授	【最終学歴】 東京大学大学院	【学位】 修士(教育学)
【担当科目】 英語表現 I, II 子ども家庭支援論 教育原理 保育実習指導I		【所属学会】 日本保育学会 日本教育学会 日本比較教育学会 日本教師教育学会 Nordic Educational Research Association (NERA)	【主な専門分野】 比較教育学 保育・幼児教育
<p>中田麗子</p> <p>【主な業績（研究）】</p> <p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Reiko Nakata & Ann Merete Otterstad “<u>Dilemmas in parental collaboration in Norwegian kindergarten: Re-reading steering documents in the era of diversity and commodification</u>” 長野短期大学研究紀要 (22) 25-37 2026年3月 ・中田麗子「ノルウェーの保育・教育改革における「遊び」概念の検討」長野短期大学研究紀要 (21) 65-74 2025年3月 ・野澤祥子・淀川裕美・中田麗子・菊岡里美・遠藤利彦・秋田喜代美「保育・幼児教育施設における新型コロナウイルス感染症に関わる対応や影響についての検討(2)：2020年度・2021年度の動向と調査結果から」東京大学大学院教育学研究科紀要 61 331-351 2022年3月30日 ・Honjo Megumi, Nakata Reiko. “Rise of public juku in Japan: A possible new role of supplementary tutoring” 金沢大学人間社会研究域学校教育系紀要 14(14) 133-146 2022年3月 ・中田麗子「ノルウェーの幼児教育・保育における標準化と学習重視の動き—H.F.ダーレの博士論文をめぐる論争に焦点を当てて」比較教育学研究 2021(63) 33-46 2021年7月 ・中田麗子「ノルウェーの教師教育における反省的メンタリング—「行為と省察モデル」が直面する問題—」日本教師教育学会年報 (17) 73-82 2008年9月 <p>【書籍等出版物】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダーレベリ, グニラ/モス, ピーター 著, 浅井幸子・佐川早季子 監訳『よい保育とは何か: 技術的実践から倫理的・政治的実践へ』北大路書房, 2026年(担当:共訳, 範囲:第5章リスニング・ペダゴジーに向けて) ・佐藤, 裕紀, 林, 寛平, 中田, 麗子, 本所, 恵, 北欧教育研究会編著『<u>北欧の教育新潮流：未来につなぐ子育てと学び</u>』明石書店, 2025年8月(担当:共編者(共編著者)) ・園山大祐編著『若者たちが学び育つ場所：ヨーロッパの早期離学対策の現場から』(担当:分担執筆, 範囲:第7章 ノルウェーにおける早期離学者への支援:オスロにおける補償教育の事例)ナカニシヤ出版 2024年12月 (ISBN: 9784779518331) ・佐藤仁編著, 日本教師教育学会編『多様な教職ルートの国際比較: 教員不足問題を交えて』(担当:分担執筆, 範囲:第2章 ノルウェーにおける教員養成の高度化と教員不足)学術研究出版社 2024年3月 (ISBN: 9784911008331) ・中田 麗子, 佐藤 裕紀, 本所 恵, 林 寛平, 北欧教育研究会編著『<u>北欧の教育再発見——ウェルビーイングのための子育てと学び</u>』明石書店 2023年4月30日 (ISBN: 4750355631) ・園山, 大祐, 辻野, けんま編著『<u>コロナ禍に世界の学校はどう向き合ったのか：子ども・保護者・学校・教育行政に迫る</u>』(担当:分担執筆, 範囲:ノルウェー コロナ禍の幼稚園の「挑戦」「理想」「敬意」)東洋館出版社 2022年2月 (ISBN: 9784491047607) ・園山大祐編著『<u>学校を離れる若者たち —ヨーロッパの教育政策にみる早期離学と進路保障</u>』(担当:分担執筆, 範囲:ノルウェーにおけるドロップアウトの問題と修了率向上政策)ナカニシヤ出版 2021年3月 ・北欧教育研究会, 林寛平, 本所恵, 中田麗子, 佐藤裕紀編著『<u>北欧の教育最前線—市民社会をつくる子育てと学び</u>』明石書店 2021年2月 ・浅井幸子, 黒田友紀, 杉山二季, 玉城久美子, 柴田万里子, 望月一枝編著『<u>教師の声を聴く—教職のジェンダー研究からフェミニズム教育学へ—</u>』(担当:分担執筆, 範囲:ノルウェーにおける教員の男女比と議論の行方)学文社 2016年10月 ・澤野由紀子, 中田麗子, 林 寛平, 本所 恵, 渡邊あや監修『【抄訳】PISAを照らす北欧のオーロラ 2009—読解力を中心に—』国立教育政策研究所 2015年3月 ・佐藤 学, 澤野由紀子, 北村友人編著『<u>揺れる世界の学力マップ</u>』(担当:分担執筆, 範囲:ノルウェー 知識の質と 			

	<p>不平等をめぐる教育改革の途上で)明石書店 2009年4月</p> <p>・Astrid Haukland Andresen, Barbro Helgesen, Marit Larsen 著、中田麗子訳『新しく先生になる人へーノルウェーの教師からのメッセージ』新評論 2008年11月</p> <p>【学会発表】</p> <p>・Reiko Nakata “Parental involvement in ECEC in Scandinavian countries” 北欧教育研究会 2025年11月24日</p> <p>・楠見友輔, 中田麗子「人間はデジタルなモア・ザン・ヒューマンとの自立共生的な関係を築けるのか？」日本保育学会第78回大会 国際シンポジウム 2025年5月10日</p> <p>・Reiko Hayashi Nakata “The Concept of “Play” in Swedish and Norwegian ECEC Curricula in the 1990s” The Nordic Educational Research Association, NERA Conference 2025 2025年3月6日</p> <p>・中田麗子「ノルウェーにおける私立営利保育施設の増加とその影響」日本保育学会第77回大会 2024年5月11日</p> <p>・Reiko Hayashi Nakata “Parental involvement in ECEC in the era of marketization: comparison of policy documents in Scandinavian countries” The Nordic Educational Research Association Conference 2024 2024年3月7日</p> <p>・中田麗子「ノルウェーの教員養成:「主流」ルートの高度化と教員不足」日本教師教育学会 第33回研究大会 課題研究III 2023年10月1日</p> <p>・Reiko Hayashi Nakata “Controversy on Early Childhood Education and Care policy and pedagogy in the era of marketization - the case of Norway” The Nordic Educational Research Association Conference 2023 2023年3月16日</p> <p>・中田麗子「ノルウェーにおける教員養成の高度化と多様化」日本教師教育学会 第31回研究大会 課題研究 III 2021年10月3日</p> <p>・Reiko Nakata “Schoolification of Nordic ECEC policy and its implication to teacher professionalism” European Early Childhood Education Research Association Online Festival 2021 2021年9月6日</p> <p>・中田麗子「北欧の幼保小接続」日本比較教育学会 第57回大会 課題研究 2021年6月27日</p> <p>・Megumi Honjo, Reiko, Hayashi Nakata “Public Role of Private Education Services in Japan” World Education Research Association 2019: Focal Meeting in Tokyo 2019年8月6日</p> <p>・中田麗子, 林寛平「アメリカの大学アドミッションにおける 非認知的側面の評価に関する研究動向」日本比較教育学会第52回大会 2016年6月25日</p> <p>・Kampe HAYASHI, Rui OTSUKA, Reiko NAKATA “A case Analysis of ‘Class Disruption’ in Japan” European Conference on Educational Research 2013 2013年9月12日</p> <p>・中田麗子「ノルウェーの移民政策と教育」日本国際教育学会第22回大会 2011年9月11日</p>			
	<p>【資格・免許、社会活動】</p> <p>・保育実習指導者(全国保育士養成協議会による認定資格)</p> <p>・高等学校教諭専修免許状(地理歴史)</p> <p>・中学校教諭専修免許状(社会)</p> <p>・保育士</p> <p>・語彙・読解力検定 準1級</p> <p>・英検 1級</p> <p>・ドイツ語技能検定試験 1級</p>			
池田俊治	<p>【所属】 幼児教育学科</p>	<p>【職位】 講師</p>	<p>【最終学歴】 群馬大学教育学部音楽科愛</p>	<p>【学位】 学士(教育学)</p>
	<p>【担当科目】 音楽基礎 ブレ実習 教育実習指導</p>	<p>【所属学会】 長野県童謡・唱歌の会</p>		<p>【主な専門分野】 音楽科教育学 子どもの歌声と音楽表現 歌曲・童謡、合唱表現</p>
	<p>【主な業績(研究)】</p> <p>○総合学習における学校教育カリキュラム研究(伊那小、七二会小)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの遊び歌における音楽表現のあり方をテーマに全国の教員対象の授業公開、研究寄稿実践(1986年) ・子ヤギの飼育を中核とした総合学習をオペレッタに創作し発表実践。 <p>○僻地小規模校における子どもの音楽表現を高める研究(北小谷小)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の民話を題材に、全校オペレッタ「おたりのやまんば1、2、3」を創作し音楽会で3年間発表実践。 ・研究論文が、「信濃教育会研究論文佳作」入選。(2003年) 			

	<p>○長野県音楽教育学会役職としての実践(1998年～)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県合唱教育部会事務局長として、合唱大会の企画。運営、音楽研究会の推進に当たる。 ・信濃教育会全研研究大会音楽の研究実践発表 (2000年) ・長野市教育委員会「中学校教育課程指導計画作成委員会」音楽部会長として、音楽指導書の作成に当たる。 ・全日本音楽教育研究大会長野大会副実行委員長、小学校部会長として、長野市の幼保中の音楽発表の推進に当たる。(2012年) <p>○合唱指導研究実践 (1998年～)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長野市の委嘱を受け、中学生長野ジュニアコーラス指導。小中学校での合唱部指導。NHKコンクール5年連続県大会金賞、SBC子ども音楽コンクール、県代表として2回東日本大会出場等。 <p>○歌曲・オペラの研究実践</p> <p>声楽集団「土の会」、長野オペラシンガーズにて「フィガロの結婚」「おこんじょうり」歌曲コンサート等出演(1985年) 現在、声楽アンサンブル「リーベの会」にてドイツ歌曲・日本歌曲等の研究発表を行っている。</p> <p>○幼児の音楽表現研究実践 (2013年～)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・13年間幼稚園にて、幼児の歌声の発声やリミック活動などの実践に当たる。 ・地域公開「園長先生と歌って遊ぼう」の企画実践。 <p>○地域生涯教育の実践研究 (2018～)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域公開講座「童謡の心・やさしい合唱」の企画実践 年2回 ・地域合唱団の指導 			
	<p>【資格・免許、社会活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校教諭一級普通免許状 ・中学校教諭一級普通免許状(音楽) ・高等学校教諭二級普通免許状(音楽) ・長野市朝陽公民館市民講座「あさひ大学」講師 ・長野唱泉会コーラス指導者 あさひコーラス「風」指導者 ・信学会昭和幼稚園地域公開講座「親子で歌って遊ぼう」講師 ・長野県童謡唱歌の会北信支部推進委員、声楽アンサンブル「歌声の輪リーベの会」主宰 ・児童養護施設「三帰寮」理事 			
<p>村椿彬子 ムラツバキ アキコ</p>	<p>【所属】 幼児教育学科</p>	<p>【職位】 専任講師</p>	<p>【最終学歴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京学芸大学 大学院教育学研究科 修士課程 音楽教育専攻音楽コース 修了(2014年4月～2016年3月) ・国立音楽大学 音楽学部 演奏学科 声楽専修 卒業(2006年4月～2010年3月) 	<p>【学位】 修士(教育学)</p>
	<p>【担当科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児と音楽 ・保育内容指導法 ・音楽基礎Ⅰ・Ⅱ ・教育実習指導 	<p>【所属学会】</p>		<p>【主な専門分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・声楽 ・オペラ作品 ・フランス歌曲 ・演奏学 ・音楽教育学

【主な業績（研究）】

著書等

- ・「F.プーランクの音楽作品における一考察～《月並》《モンテカルロの貴婦人》～」単著 東京学芸大学修士論文（2016年3月）
- ・「保育者養成のための音楽表現～模擬実践をとおして学ぶ～」共著：八木正一、竹内貞一、松本哲平、山中文、中村紗和子、城佳世、村椿彬子、伊藤久恵、森薫、松井いずみ、吉田梨乃、岩井真澄 大学図書出版（2020年4月）
- ・「音楽教育初学者向けのピアノと歌～コード進行と発声を通して」単著 東京学芸大学音楽科教室研究報告書『音楽科研究』紀要（2022年2月）

演奏等

- ・末吉保雄作品個展（成城ホール・2016年3月）
- ・岡村彬子メゾ・ソプラノリサイタル（くまもと森都心ホール・2018年3月）
- ・春秋座オペラ「蝶々夫人」スズキ役（京都芸術劇場・2018年11月）
- ・東京二期会サロンコンサート（カワイ表参道コンサートサロンパウゼ・2019年3月）
- ・東京二期会オペラ公演「魔笛」侍女3役（東京文化会館・2021年9月）
- ・第35回国民文化祭みやざき2020「第九」演奏会アルトソリスト（延岡総合文化センター・2021年10月）
- ・熊本県民第九の会「第九」演奏会アルトソリスト（熊本県立劇場・2022年12月）
- ・コール・クライス特別演奏会アルトソリスト（新宿文化センター・2023年4月）
- ・東京学芸大学創基150周年記念演奏会ソリスト（宮地楽器ホール・2024年3月）
- ・小澤征爾音楽塾子どものためのオペラ「椿姫」フローラ役カヴァーキャスト（ロームシアター京都/東京文化会館・2025年3月）
- ・セイジ・オザワ松本フェスティバル子どものためのオペラ「椿姫」フローラ役（キッセイ文化ホール・2025年9月）
- ・オーバードホール大ホールクロージング記念公演「踊れ！第九」アルトソリスト（オーバードホール・2025年11月）
- ・妙高市制施行20周年記念コンサートアルトソリスト（妙高市文化ホール・2025年11月）
- ・みえるかんじる新しい第九アルトソリスト（福岡市民ホール・2025年12月）
- ・平成音楽大学定期演奏会アルトソリスト（熊本県立劇場・2025年12月）

【資格・免許、社会活動】

免許

- 中学校教諭（音楽）一種・専修免許
- 高等学校教諭（音楽）一種・専修免許

社会活動

- ・東京二期会、日本フォーレ協会、日本セヴラック協会、各会員
- ・日本フォーレ協会事務局（2020年12月～現在）
- ・公益財団法人熊本県立劇場アウトリーチ事業協力アーティスト（2021年3月～現在）
- ・国際声楽コンクール審査員（2022年7月～2023年7月）
- ・学校法人桐誠学園府中新町幼稚園外部講師（2022年12月～2024年3月）
- ・千葉県船橋市公立保育士実技研修講師（2024年6月～現在）